

## 令和7年度米子市美術館協議会

日 時 令和8年2月20日（金）午後1時30分から  
ところ 米子市役所第二庁舎 2階第2会議室

### 日 程

- 1 開 会
- 2 挨拶（文化振興課長）
- 3 議 事
  - （1）令和7年度米子市美術館事業実施状況について
  - （2）令和8年度米子市美術館事業計画について
  - （3）その他
- 4 その他
- 5 閉 会

## 米子市美術館協議会委員名簿

任期 令和7年10月1日から令和9年9月30日まで

区 分	氏 名	備 考
学校教育の関係者	赤路 卓也	委 員
学校教育の関係者	石倉 和幸	委 員
社会教育の関係者	永江 靖幸	委 員(彫刻)
社会教育の関係者	光木 桂二	委 員(洋画)
社会教育の関係者	佐藤 千秋	委 員(洋画)
社会教育の関係者	大谷 治	委 員(工芸)
社会教育の関係者	服部 麻知子	委 員(工芸)
社会教育の関係者	松岡 託司	委 員(日本画)
社会教育の関係者	遠藤 肇	委 員(書道)
社会教育の関係者	山田 恭子	委 員(書道)
社会教育の関係者	岩崎 瑞枝	委 員(写真)
社会教育の関係者	石丸 なつ子	委 員(写真)
学識経験のある者	三浦 健吾	委 員
学識経験のある者	水田 美世	委 員
学識経験のある者	白枝 伸	委 員

# 令和7年度米子市美術館事業報告について（令和7年12月末現在）

## 1 主催事業

は1月以降実施予定事業

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
<b>(1) 管理運営等事業</b>			
<b>ア 展覧会事業</b>			
新米子市発足20周年記念事業 令和7年度米子市美術館特別共催展 「さくらももこ展」	4月12日(土) ～5月26日(月) 会期中無休 [45日間]	24,455	本展覧会では、まんが家・エッセイスト・作詞家・脚本家として多彩な才能を発揮したさくらももこ先生の創作活動を、全7章・約300点の直筆原稿やカラー原画を通して紹介した。『ちびまる子ちゃん』や『もものかんづめ』をはじめとする代表作を中心に、「描くこと」「書くこと」を楽しみながら、日常の小さな出来事や季節の移ろいを大切にしてきた先生の感性と魅力を来場者に伝える内容となった。 会場：第1～4展示室 観覧料：一般1,300円(前売り1,100円)、中高大生800(前売り600円)、小学生以下無料
関連事業： ワークショップ オリジナルかんづめをつくろう！	4月19日(土) 4月26日(土) 5月10日(土) 5月17日(土)	(34)	会場：第5展示室
遊ぼうday	5月3日(土・祝)	-	創作広場にキッチンカー、きつず縁日、あそびばなどを企画して飲食ブースや自由に遊べるのコーナーなどを設置し、会期中の来場者および図書館・市役所利用者への誘客に努めた。
第64回 米子市美術展覧会(市展)	6月13日(金) ～6月21日(土) 会期中無休 [9日間]	1,972	市民から公募した7部門(洋画、日本画、書道、写真、工芸、彫刻、デザイン)279点(出品者数267人)を展示。 *開会式にて、よなごまちジャズバンド～Dear one by Quintet～(米子市音楽祭出演団体)による演奏披露、表彰式、審査講評を実施。 会場：第1～5展示室 観覧料：無料
共催展 米子市・東草市姉妹都市提携30周年記念 日韓美術交流展 同時開催-森下朋美展-色彩で結ぶ日韓の心	6月27日(金) ～7月1日(火) [5日間]	662	本展は、米子市・東草市姉妹都市提携30周年記念事業として、日本と韓国の画家による美術交流展を開催したものである。米子市を中心に鳥取県西部地区で活動する画家5名と、日韓の架け橋として活動する森下朋美氏を中心とした韓国の画家50名の作品を紹介した。あわせて、東草市の小学生による絵画作品3点を展示。 会場：第1・2展示室 観覧料：無料
関連事業： 作家によるギャラリートーク	6月27日(金)	(69)	解説：本展出品作家
共催展 生誕140年記念 木山義喬『漫画四人書生』原画展	6月28日(土) ～7月13日(日) 水曜日休館 [14日間]	1,092	「まんが王国とっとり」の先駆的存在である根雨出身の木山義喬(1885-1951)は、渡米中の体験を描いた漫画『漫画四人書生』を1931年にサンフランシスコで発行した。本作は漫画史上貴重な作品として評価されている。本展では、当館所蔵の《『漫画四人書生』原画》全156点を展示するとともに、木山義喬の油彩画や素描画もあわせて紹介した。 会場：第4展示室 観覧料：無料
関連事業： ギャラリートーク(学芸員による展示解説)	7月5日(土)	(19)	解説：青戸貴子(当館館長)、宇野美香(当館学芸補助員)
共催展 米子市児童文化センター 米子市美術館連携事業 日本顕微鏡学会「顕微鏡遺産」公式認定記念 松浦季恒展「Life beside you」 ～終わりの中の始まり～	7月26日(土) ～8月10日(日) 水曜日休館 [14日間]	1,077	枯れた植物の微細構造を電子顕微鏡で捉え、「終わり」と始まりの気配を表現するアーティスト・松浦季恒の山陰初個展を開催した。本展は、日本顕微鏡学会による「顕微鏡遺産」認定を記念し、アートとサイエンスの融合を紹介する特別な機会として開催。あわせて、米子市にゆかりのある「顕微鏡遺産」の歴史や、菅田栄治氏、田中敬一氏の研究業績を紹介した。 会場：第4展示室 観覧料：無料
関連事業： 作家によるギャラリートーク	7月26日(土)	(52)	解説：松浦季恒氏(本展出品作家)
プラネタリウム電子顕微鏡特別番組「つながる生命」上映	7月26日(土) 8月2日(土) 8月9日(土) 8月11日(月・祝)	(82)	「電子顕微鏡のまち・米子市」推進協力会と米子市児童文化センターのコラボレーションによるオリジナル作品を上映。 会場：米子市児童文化センター プラネタリウム室
おとなのためのデンケン公開観察会	8月8日(金)	(21)	電子顕微鏡を実際に使って身近なものを観察することで、一般の方に電子顕微鏡について知ってもらうとともに、ミクロの世界の不思議さや美しさに触れて興味・関心を深めていただく機会とした。 会場：米子市児童文化センター

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
企画展 米子市美術館 米子市立山陰歴史館 米子市埋蔵文化財センター連携事業 <b>戦後80年 未来へ伝える昭和の戦争</b>	7月20日(日) ～8月24日(日) 水曜日休館 [31日間]	2,173	戦争体験者が少なくなる中、戦争を経験した芸術家の作品や関連資料は、当時の状況や人々の心情を伝える貴重な証言である。本展では、米子市立山陰歴史館所蔵の戦中・戦後資料や、米子市美術館および近隣美術館が収蔵する戦争体験者の作品、戦跡を記録した写真作品などを展示し、戦争の記憶をいかに後世へ継承していくかを考える機会とした。あわせて、会期中には関連講演会等の事業も実施した。 会場：第1・2展示室 観覧料：一般500(前売り400)円、大学生以下の方・70歳以上の方・障がいのある方(付添1名含む)は無料
関連事業： 講演会「鳥取県の戦争遺跡を発掘する」	7月19日(土)	(33)	講師：中原斉(米子市立山陰歴史館館長)、佐伯純也(米子市埋蔵文化財調査室次長) 会場：米子市文化ホール2階研修室
ギャラリートーク(学芸員による展示解説)	8月3日(日)	(17)	解説：喜多村聡史(当館副館長兼主幹学芸員)、山本恭子(米子市立山陰歴史館副館長兼主幹学芸員)、佐伯純也(米子市埋蔵文化財調査室次長) 会場：第1・2展示室
講演会「占領期の米子-占領期の鳥取を学ぶ会活動報告会-」	8月24日(日)	(89)	講師：西村芳将(鳥取地域史研究会会員)、澤田晶子(翻訳者)、長志珠絵(神戸大学教授)、森悟(日本英語教育史学会会員)、岩佐武彦(米子市歴史館運営委員) 会場：米子市立図書館研修室
コレクション展Ⅰ <b>「新収蔵品展 新たな出会い」</b>	9月7日(日) ～10月5日(日) 水曜日休館 [25日間]	1,305	近年当館の収蔵品に加わった新コレクションを紹介。香田勝太、小早川秋聲、岩宮武二、西駕龍洞、井田勝己、井田幸昌をはじめ洋画・日本画・写真・書・彫刻など多様なジャンルにわたる、令和5年度以降に収蔵した68点の作品を展観。 会場：第2展示室 観覧料：一般330(団体270)円、大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方(付添の方1名含む)及び米子市美術館後援会会員は無料
関連事業： ギャラリートーク(学芸員による展示解説)	9月13日(土) 10月4日(土)	(28)	解説：前田優美子(当館学芸員) 会場：第2展示室
おしゃべりアートじかん(対話鑑賞会)	9月15日(月・祝) 9月23日(火・祝)	(23)	ファシリテーター：前田優美子(当館学芸員) 会場：第2展示室
共催展 <b>共に生きるアート展 KANSEI 12 ～障がいのある人たちが創造するカタチ～</b>	9月30日(火) ～10月6日(月) 水曜日休館 [6日間]	967	市内の障がい者支援施設等に入通所されている方による美術作品117点を展示。 会場：第4展示室 観覧料：無料
<b>第69回 鳥取県美術展覧会(県展)</b>	10月11日(土) ～10月19日(日) 会期中無休 [9日間]	2,219	県民から公募した8部門(洋画、日本画、版画、彫刻、工芸、書道、写真、デザイン)のうち入選作品414点を展示。 会場：全館 観覧料：無料 *初日、審査員による洋画・版画・彫刻・写真部門の講評とギャラリートーク(104人参加)を実施
コレクション展Ⅱ <b>「重なる世界～版画の技巧～」</b>	10月26日(日) ～11月30日(日) 水曜日休館 [31日間]	1,803	米子市美術館が所蔵している版画コレクションから作品を選び、作家によって異なる表現方法の違いや、その多彩な魅力に迫る。版の重なりによって生みだされるマチエールや色の重なりなど、様々な見方を楽しみながら、版画の奥深い世界を紹介。 会場：第2展示室 観覧料：一般330(団体270)円、大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方(付添の方1名含む)及び米子市美術館後援会会員は無料 *「文化の日」「関西文化の日」無料開放日 11/3(月・祝)、11/15(土)、11/16(日)の3日間(期間中入場者数：616人)
関連事業： ギャラリートーク(学芸員による展示解説)	11月1日(土) 11月29日(土)	(18)	解説：宇野美香(当館学芸員) 会場：第2展示室
おしゃべりアートじかん(対話鑑賞会)	11月24日(月・振)	(7)	ファシリテーター：宇野美香(当館学芸員) 会場：第2展示室
共同企画展 <b>鳥取県アートミュージアム連携 協議会共同企画展 もっと推したい!～学芸員こだわりの作品たち～</b>	11月26日(水) ～1月12日(月・祝) 12月1日(月) 8(月) 15(月) 22(月) ※年未年始(12/29～1/3)、1/8(木) 休館 [31日間]	5,851 (※)	本共同企画展は、これまで加盟館のコレクションをテーマ別に紹介してきたが、鳥取県立美術館の開館を迎えた本年度は、学芸員が「もっと推したい」との視点で選定した、鳥取県の美術理解を深める多様な分野の作品33点(うち当館蔵8点)を紹介した。 会場：鳥取県立美術館コレクションギャラリー1 観覧料：一般400(団体320)円、学生・70歳以上200円、高校生以下無料
関連事業： ギャラリートーク(学芸員による展示解説)	11月30日(日) 12月20日(土)	43(※)	解説：前田優美子(当館学芸員)ほか各館学芸員 会場：鳥取県立美術館コレクションギャラリー1

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
<b>(2) 教育普及事業</b>			
<b>ア ミュージアムスクール</b>			
美術上映会「いわさきちひろ ～27歳の旅立ち～」	全5回 8月10日(日)	34	絵本作家いわさきちひろの生涯を関係者らの証言を基に追うドキュメンタリーを上映。 会場：第3展示室 解説：前田優美子(当館学芸員)
アートな散歩とアートなプラネ	10月13日(月・祝)	35(※)	米子市児童文化センター周辺にある野外彫刻や歴史的スポットを散策し、天空のアート・星座をプラネタリウムで鑑賞。 集合場所：米子市児童文化センター 解説：山本恭子(米子市立山陰歴史館副館長兼主幹学芸員)、森山慶一(米子市児童文化センター指導員)、喜多村聡史(当館副館長兼主幹学芸員)
ワークショップ「ウォーターレス・リトグラフ」	11月15日(土)	11	描いたものがそのまま版になる不思議な版画技法ウォーターレスリトグラフ(水を使用しないリトグラフ版画)を体験。 会場：第5展示室 講師：生田眞氏(版画家)
井上コレクション解説	令和8年3月8日(日)	(※)	井上幸夫・英子ご夫婦が蒐集されたエミール・ガレ、ドーム兄弟の作品を中心としたアール・ヌーヴォー期のガラス工芸を解説つきで鑑賞。あわせて山陰伯耆国米子アジア博物館の施設を見学。 場所：山陰伯耆国米子アジア博物館 解説：前田優美子(当館学芸員)
カフェDEおしゃべりアートじかん【追加】	令和8年3月14日(土)、28日(土)	(※)	空調工事期間中、フルーツカフェサエキを会場に、作品を鑑賞しながら、参加者同士で感じたことを自由におしゃべりする対話鑑賞を行う。
<b>イ 出前講座</b>			
井上コレクション解説	全6回 6月21日(土)	16(※)	依頼元：後藤書道教室 解説：前田優美子(当館学芸員) 場所：山陰伯耆国米子アジア博物館
対話鑑賞&アート体験	9月20日(土)	123	依頼元：鳥取県 コーディネーター：青戸貴子(当館館長) 解説：浅田裕子氏(日南町美術館館長)、池本亮平氏(日南町美術館学芸員)、喜多村聡史(当館副館長兼主幹学芸員)、前田優美子(当館学芸員)、宇野美香(当館学芸補助員) 場所：第2・5展示室
「彫刻ロード作品解説」(とりだい病院ECOウォーキングの一環)	10月18日(土)	65(※)	依頼元：鳥取大学医学部附属病院 解説：喜多村聡史(当館副館長兼主幹学芸員) 場所：米子彫刻ロード
「野外彫刻解説」(地域の魅力発見! 楽しく歩き楽しく学ぶ米子の彫刻ロードの一環)	10月19日(日)	11(※)	依頼元：テゴネット(鳥取県西部広域交流ネットワーク) 解説：喜多村聡史(当館副館長兼主幹学芸員)、宇野美香(当館学芸補助員) 場所：米子彫刻ロード
対話鑑賞	令和8年2月10日(火)	(※)	依頼元：日野町立日野学園 解説：青戸貴子(当館副館長)、喜多村聡史(当館副館長兼主幹学芸員)、前田優美子(当館学芸員)、宇野美香(当館学芸補助員) 場所：日野町立日野学園
井上コレクション解説	令和8年3月8日(日)	(※)	依頼元：大篠津公民館 解説：前田優美子(当館学芸員) 場所：山陰伯耆国米子アジア博物館
<b>ウ おやこでアートじかん</b>			
さくらももこ展 米子市美術展覧会 日韓美術交流展 木山義喬『漫画四人書生』原画展 松浦季恒展 戦後80年 未来へ伝える昭和の戦争コレクション展I、II	自主事業会期中 毎週月曜	(107)	小さな頃から美術館及び美術に親しんでいただくことを目的に、未就学児とその親(父母・祖父母など)とが一緒に作品鑑賞する時間を会期中の毎週月曜日午前10時～正午に設定。 展示作品の細部に着目できるシートで、より楽しめる鑑賞を促す準備をした。

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
<b>(3) 連携事業</b>			
米子市文化財団・米子工業高等専門学校連携事業 夏休み子ども体験教室「科学じっけん教室：未来のはかせを目指そう！」	8月4日(月)	20(※)	会場：米子市淀江文化センター イベントホール 講師：谷藤尚貴氏(米子工業高等専門学校)
米子市文化財団連携事業 米子市文化財団カルチャー・フェスティバル2025 よなぶん万博 in よどえ	10月11日(土)	944(※)	米子市文化財団の12施設が集まり、1日限定のワークショップ、工作、ステージイベントなどを展開。美術館ブースでは「アートなタイムカプセルをつくろう！」を実施。97人参加。各施設ブースをめぐるスタンプラリーも実施。 会場：米子市淀江文化センター
各種団体等との連携事業	随時		鳥取県アートミュージアム連携協議会共同企画展として「もっと推したい学芸員こだわりの作品たち」を鳥取県立美術館で開催。
米子市文化財団施設連携事業	①共催展会期中 ②企画展会期中 ③10月13日(月・祝) ④特別共催展・企画展等会期中	①1,077(※) ②2,173(※) ③35(※) ④-	①松浦季恒展 Life beside you ~終わりの中の始まり~(米子市美術館・米子市児童文化センター連携事業) ②戦後80年 未来へ伝える昭和の戦争(米子市美術館・米子市立山陰歴史館・米子市埋蔵文化財センター連携事業) ③アートな散歩とアートなプラネ(米子市美術館・米子市立山陰歴史館・米子市児童文化センター連携事業) ④特別共催展「さくらももこ展」及び、企画展「戦後80年 未来へ伝える昭和の戦争」等開催中に、隣接している米子市立図書館に関連図書コーナーを設置し、市民により深く関心を持ってもらう連携事業を実施。(米子市美術館・米子市立図書館連携事業)
美術館・カフェ連携事業	企画展会期中		美術館展覧会開催に合わせ、隣接しているフルーツカフェサエキの協力により、コラボメニューなど考案。企画展「戦後80年 未来へ伝える昭和の戦争」ではコラボメニュー「昭和レトロくりーむソーダ」をカフェにて販売。SNSなどで配信し企画展をPR。
フレイル予防等推進事業	随時		フレイル予防等を考慮し、アートな散歩などに関連して実施した。
<b>(4) その他</b>			
博物館実習受入	随時		2人受入(鳥取大学地域学部地域学科国際地域文化コース4年生、八洲学園大学生涯学習学部生涯学習学科生)
インターンシップ受入	随時		4人受入(山口大学4年生、日本海情報ビジネス専門学校1年生、京都芸術大学3年生、関西学院大学3年生)
職場体験学習受入	随時		5人受入(湊山中学校2年生2人、後藤ヶ丘中学校2年生1人、米子北高等学校1年生2人)
「総合学習」受入	7月8日(火)		26人受入(米子高校2年生)
「総合学習」受入	8月4日(月)		4人受入(米子西高校2年生)
特別観覧	通年		所蔵作品の熟覧、模写、模造、撮影、原版使用のため、特別観覧許可申請書の提出を受け、許可後に実施。
サポーター(ボランティア)	通年		展覧会広報補助、展覧会関連事業補助等 84回活動(第10期1年目・22人登録)
アンケート	通年		展覧会・イベント来場者に配布し意見・要望等を回収。併せて、1階ホールに一般入館者を対象としたアンケート用紙および回収箱を設置するとともに、QRコードからも回答可能な仕組みを構築。
レファレンスサービス	通年		郷土ゆかりの作家、美術・芸術家、展覧会、美術・博物館情報など市民からのあらゆる問い合わせに真摯に対応し情報提供。
ホームページによる情報提供	通年		展覧会情報、貸館展示情報、展示室空き状況、チケット取扱等随時更新。
SNSによる情報発信	随時		X(旧Twitter)及びInstagramで展覧会関連情報・イベント関連情報やトピックをリアルタイムで発信。

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
<b>(5) 資料収集事業</b>			
郷土関係作家、次年度以降事業資料収集	通年		- 収蔵作家関係、地元作家、若手作家関係調査 次年度企画展等実施に向けた調査等
収蔵作品・資料データベース化	通年		- 収蔵品管理システム入力
収蔵図書データベース化	通年		- 収蔵品管理システム入力
収蔵品の修理・修復	随時		- 米子市所蔵及び寄託刀剣手入
収蔵品の貸出等	随時		- 鳥取県アートミュージアム連携協議会共同企画展「もっと推したい学芸員こだわりの作品たち（鳥取県立美術館）へ武良俊明《船あげ》、勝谷木僊《雪後の大山》、足立正太郎《手》、《雪の日のSちゃん》、岩佐保雄《屋根》、《踏切を守る母子》、村上誠三《山の語らひ》、《赤玉ポートワインのある静物》計8点貸出。
収蔵品状況			洋画218点、日本画97点、素描295点、彫刻38点、書12点、版画376点、写真883点、工芸1点、資料80点 合計2,000点
<b>(6) その他事業</b>			
展覧会図録等の売捌	通年		- 既刊展覧会図録や所蔵品目録などの販売
開館記念日イベント	6月17日(火)		- 米子市展会期中の当日来館者147人に収蔵作品ポストカードをプレゼント。
戸田海笛《喜怒哀楽の図》ブロンズレリーフの点検・清掃	10月16日(木)		令和3年度に《喜怒哀楽の図》原型よりブロンズ鋳造を行なった黒谷美術(株)によるメンテナンス作業を行い、通常の点検・清掃作業手順の指導を受けたことを基に、職場体験学習生とともに職員で清掃作業を行なった。次回メンテナンス作業は令和8年度実施予定。
年報発行	随時		- 隔年報として令和5・6年度の2ヶ年分の美術館活動報告をまとめる。本年度は発行年。
井上幸夫・英子コレクション点検等	6月30日(月) 9月29日(月) 12月22日(月) 令和8年1月7日(水) 令和8年3月中		- 井上コレクション(山陰伯爵国米子アジア博物館に寄託されているアール・ヌーヴォー期のガラス工芸作品)の定期点検及び展示替え(6/30)を実施。随時、アジア博物館職員へ通常作品管理の助言等も行なった。アジア博物館入場割引券を館内に配架し誘客に協力した。
燻蒸			- 5年に1回全館の虫・カビの燻蒸作業をおこなう。本年度は調査年度。前回実施が令和5年度。貸館利用者にも生花の持ち込みを禁止とした。次回は令和10年度実施予定。
令和7年度12月までの主催事業入場者数合計(人)		<b>37,893</b>	美術館外で実施したもの(※)及びギャラリートークなど入場者が重複しているもの( )は除く
(前年同月実績)		28,921	

開館日数 241日  
 展示日数 199日  
 総入館者数 58,959人

〔前年同月実績〕

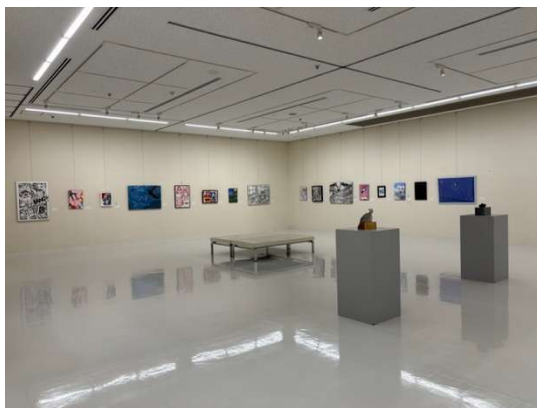
開館日数 237日  
 展示日数 200日  
 総入館者数 53,088人

## 展覧会風景

さくらももこ展



市展



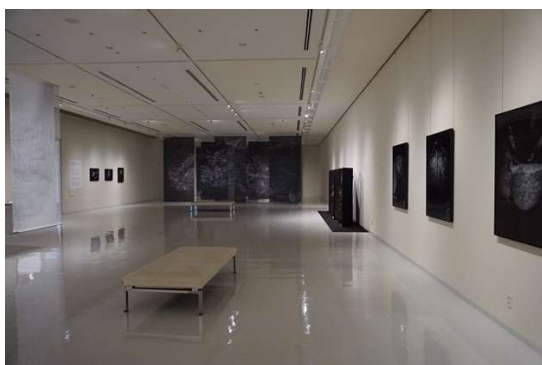
日韓美術交流展



木山義喬展



松浦季恒展



昭和の戦争展



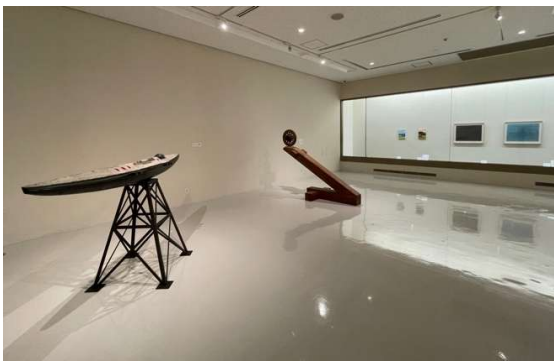
共に生きるアート展



県展



コレクション展 I



コレクション展 II



とり美ネット共同企画展



ミュージアムスクール



2 貸館事業 (令和7年12月末現在)

会期	展覧会名	展示室	入場者数(人)		備考
			小計	合計	
6/27～7/1	第31回チャーチル会・米子絵画小品展	3	-	610	
7/4～7/8	二科会写真部 鳥取支部展	1	-	527	
7/5～7/14	親子で楽しむ鳥取のサムライ美術展	2	-	1,016	主催/(株)丸山美術
7/11～7/15	第45回山陰二紀展	1	-	447	
7/18～7/22	朝井章二 写真展「時のはざまに」	3	-	345	
7/26～7/27	第39回 日本習字鳥取県西部地区書道展	3・5	-	715	
8/1～8/5	奥田麻里子展覧会「跫音」	3	357	428	
	第3回 米子写光会・サークル「Shutter」合同写真展	5	238		
8/15～8/19	Watashun展 余白の轍	3	-	195	主催/渡邊 俊
8/22～8/26	アトリエ愛蘭教室作品展	3	-	528	
8/29～9/1	第53回 日本の書展米子展	1～4	-	661	
9/5～9/9	第56回 美術集団ゼム作品展	1	405	893	米子市秋の文化祭参加事業
	第40回 米子写真倶楽部作品展	3	473		米子市秋の文化祭参加事業
	第66回 チャーチル会・米子作品展	4	630		米子市秋の文化祭参加事業
9/11～9/15	倪 瑞良「切り絵・ミュシャの世界」展	4	-	363	主催/西陣美術織全国巡回展実行委員会
9/12～9/16	第45回 フォトクラブピノキオ写真展	1	623	804	米子市秋の文化祭参加事業
	日本風景写真協会 鳥取支部写真展「四季彩々」	3	605		米子市秋の文化祭参加事業
9/19～9/23	第24回 鳥取県西部地区アンデパンダン絵画展	1	618	767	米子市秋の文化祭参加事業
	第56回 写真集団ゼロ作品展	3	498		米子市秋の文化祭参加事業
9/20	ナイトミュージアム×マッチングイベント2025 in YONAGO ～あなたの「いいね」が会おう夜～	4・5	-	(146)	主催/鳥取県子ども家庭部 子育て王国課
10/3～10/7	第79回 日本水彩画会 山陰支部展	1	502	804	米子市秋の文化祭参加事業
	第3回 つきいちアトリエ絵画展	3	532		米子市秋の文化祭参加事業
	'25 山陰新協展	5	406		米子市秋の文化祭参加事業
10/24～10/28	第44回 麗山書院展	1	617	1,104	米子市秋の文化祭参加事業
	第46回 龍心会書道展	3	473		米子市秋の文化祭参加事業
	第84回 米子美術家協会展	4	700		米子市秋の文化祭参加事業
	米子市文化協議会 鑑賞4団体紹介展	5	259		米子市秋の文化祭参加事業
10/31～11/4	第7回 仁愛書院展	1	585	710	米子市秋の文化祭参加事業
	第30回記念特別企画 米子市写真家協会展	4	419		米子市秋の文化祭参加事業

会 期	展 覧 会 名	展 示 室	入 場 者 数 ( 人 )		備 考
			小 計	合 計	
11/7～11/11	イマージュガラス工芸教室 第37回「彩りの時間に」	1	1,641	2,418	米子市秋の文化祭参加事業
	第27回 透明水彩で描く水彩画作品展	3	1,027		米子市秋の文化祭参加事業
	伯耆書院展	4	1,046		米子市秋の文化祭参加事業
	第61回 米子かこう会作品展	5	518		米子市秋の文化祭参加事業
11/14～11/18	第39回 米子工芸会展	1	899	1,799	米子市秋の文化祭参加事業
	第17回たまいつかさとアトリエkaの子どもたち ソウゾウのちから展	4	1,530		米子市秋の文化祭参加事業
11/20	(第42回 米子地区書道連盟展 受付)	5	-	52	米子市秋の文化祭参加事業
11/21～11/25	第58回 麓人展	1	606	770	米子市秋の文化祭参加事業
	第42回 米子地区書道連盟展	3・4	548		米子市秋の文化祭参加事業
11/25	(第42回 米子地区書道連盟展 授賞式準備)	5	-	48	米子市秋の文化祭参加事業
11/28～12/2	第1回パッチワーク「すすき野」作品展	1	748	1,302	米子市秋の文化祭参加事業
	第65回中美展(生徒展・中学校美術教員作品展)	3・4	1,019		米子市秋の文化祭参加事業
11/30	MUSEO AERO SOLAR 〈風と太陽の美術館〉を一緒につくろう！	5	-	23	主催/CONNEXIONS展 実行委員会
12/6～12/14	令和7年度 鳥取県障がい者芸術・文化作品展 あいサポート・アートとっとり展	1～4	-	682	主催/鳥取県
12/19～12/23	第19回 ふれあいの里合同作品展	1	-	516	主催/(株)旭ビル管理
12/19～12/21	むきぼんだ史跡公園写真コンクール2025作品展	5	-	218	
12/20～12/27	第23回 鳥取県ジュニア美術展覧会(ジュニア県展)	3・4	-	1,775	主催/鳥取県 鳥取県教育委員会
12/26～12/27	第15回 あけぼの幼稚園 園児絵画展	1・2	-	669	
貸館事業入場者数合計			利用件数 45件	21,189	利用料収入 1,977,144円

## 令和8年度 米子市美術館事業計画書

### 1 基本方針

- (1) 市民に親しまれる美術館をめざし、地域文化の創造に寄与する。
- (2) 市民の文化に対する知識及び教養の向上に資するよう努める。
- (3) 広く市民に美術作品等の発表の場を提供し、文化交流の発展に努め、美術館の利用促進を図る。
- (4) 様々な自主事業を展開し、地域社会の文化の核としての機能を充実させることにより市民と共存する美術館をめざす。
- (5) 市民ニーズに対応するための多様な情報を提供・発信する。
- (6) 長年の管理運営実績で培った適切な方法により、美術館を維持管理する。

### 2 重点施策

- (1) 芸術文化の鑑賞機会の提供  
特別企画展〈1本〉、共催展〈2本〉、共同企画展〈1本〉、コレクション展〈1本〉を企画・開催し、芸術性の高い多彩な美術作品を紹介することにより、美術愛好者の裾野拡大に努める。休館中も美術に親しんでいただく機会を提供するため、当館ホームページ上において、オンラインコレクション展を行う。
- (2) 美術資料の収集・保管・調査研究  
米子市美術館条例に基づき、美術資料の計画的な収集・保管を行い、良好な状態で次世代へ継承する。あわせて、地域に根ざした学芸員が収蔵品を長年にわたり継続的に管理し、郷土作家の掘り起こしを中心とした調査研究を実施する。これらの取組を通じて、米子を中心とした美術文化の発信拠点としての役割を果たす。
- (3) 収蔵作品・資料データベース化  
改正博物館法に基づき、新収蔵作品をはじめ、未整理の作家関連資料等についてデジタルコンテンツ化を進め、収蔵品管理システムを活用したデータベース化を一層推進する。
- (4) 収蔵図書資料のデータベース化  
図書管理システムを活用し、当館が収蔵する画集や美術展カタログ等について、新規追加分を含めた図書資料のデータベース化を継続的に行う。
- (5) 生涯学習活動とコミュニティ活動の支援  
出前講座や美術講演会、ワークショップ等の教育普及活動を実施し、幅広い市民を対象とした参加型の生涯学習の機会を積極的に提供する。
- (6) 市民の発表の場の提供  
市展・県展・米子市秋の文化祭の運営に参画・協力し、市民に作品の発表および鑑賞の機会を提供することで、美術文化の振興に寄与するとともに、利用しやすいサービスの提供に努める。
- (7) 各種団体等との連携  
米子市文化財団が管理・受託する各施設、米子工業高等専門学校、鳥取県アートミュージアム連携協議会加盟館等と連携し、それぞれの専門性やコレクションを活かした共同事業、企画展、ワークショップ、研修会等を実施する。

### 3 主要事業

事業名	内容・入場料・入場者数（見込）	実施期間	場所等
管理運営等事業			
(1) 展覧会事業			
特別企画展 没後80年 香田勝太展（仮称）	郷土ゆかりの作家を取り上げ、まとまった形で紹介する企画を実施する。当年度は、日野郡溝口町（現・西伯郡伯耆町）出身の香田勝太（1885～1946年）が没後80年を迎えるにあたり、その画業をたどる回顧展を開催。 入場有料 入場者見込数：2,500人	令和9年2月14日（日）～ 3月22日（月・祝） [32日間/水曜休館]	第1・2展示室
コレクション展	コレクション展は美術館活動の基本であり、広く市民に当館の活動及び収集方針に沿った展示を行い、市民の美術文化の向上に資する。会期中には対話鑑賞やワークショップも行い、より深く美術のことを知ってもらう契機とする。 入場有料 入場者見込数：1,500人	11月8日（日）～ 12月20日（日） [37日間/水曜休館]	第2展示室
第65回 米子市美術展覧会 （市展）	広く市民から美術作品を募り、発表と鑑賞の機会を設けることにより美術の振興に寄与する。 入場無料 入場者見込数：2,500人	9月18日（金）～ 26日（土） [9日間/会期中無休]	第1～5展示室
第70回 鳥取県美術展覧会 （県展）	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することによって、創作活動の振興を図るとともに鑑賞の機会を提供し、美術、文化の振興に寄与する。 入場無料 入場者見込数：3,000人	10月24日（土）～ 11月1日（日） [9日間/会期中無休]	第1～5展示室 （共催：鳥取県）
共催展 共に生きるアート展 KANSEI 13 ～障がいのある人たちが 創造するカタチ～	米子市内の障がい者支援施設等に入通所されている障がいのある方の作品を展示する。 入場無料 入場者見込数：800人	10月2日（金）～ 6日（火） [5日間/会期中無休]	第4展示室 （共催：米子市）
共催展 AIR475 2026 滞在成果発表展（仮称）	現代作家を招聘し、米子を拠点にリサーチと滞在制作を実施し、展示を米子市美術館において行う。 入場無料、水曜日休館 入場者見込数 2,000人	調整中	第1・2展示室 （共催：AIR475）
(2) 教育普及事業			
オンラインコレクション展	空調工事期間の休館中も美術に親しんでいただく機会を提供するため、当館ホームページ上において、2期に分けてオンラインコレクション展を行う。	1) 4月6日（月）～ 6月29日（月） 2) 7月6日（月）～ 8月31日（月）	
ミュージアムスクール	ワークショップ、アートな散歩、美術上映会、学芸員レクチャーなどを実施。 1) 「カフェDEおしゃべりアートじかん」 2) ワークショップ「日本画体験」（仮称） 3) 美術上映会 ※米子市立図書館との連携事業 4) アートツアー 「山陰伯耆国米子アジア博物館&本池美術館」（仮称） 5) ワークショップ「スクラッチアート」（仮称） ※米子市児童文化センターとの連携事業 6) ワークショップ「ガチャガチャ商品開発」（仮称） 7) 「アートな散歩」 ※米子市立山陰歴史館との連携事業 8) 学芸員レクチャー「香田勝太展について」（仮称） 9) 美術上映会	1) 4月25日（土） 2) 5月16日（土） 3) 6月27日（土） 4) 7月4日（土） 5) 7月30日（木） 6) 7月頃で調整中 7) 10月12日 （月・祝） 8) 12月12日（土） 9) 令和9年3月7日 （日）	1) フルーツカフェサエキ 2) フルーツカフェサエキ 3) 米子市立図書館 4) 山陰伯耆国米子アジア博物館&本池美術館 5) 米子市児童文化センター 6) フルーツカフェサエキ 7) 調整中 8) 第5展示室 9) 第3展示室
美術講演会	美術界等の第一線で活躍されている方に講演してもらい、広く美術の知識を深める機会を提供する。	特別企画展会期中	
ギャラリートーク（展示解説） 鑑賞会	コレクション展及び特別企画展等の展示解説を行い、展示作品の理解を深める機会を提供する。また未就学児と親のための鑑賞会（おやこでアートじかん）、認知症の方と家族・パートナーのための鑑賞会、対話鑑賞会（おしゃべりアートじかん）など、あらゆる方の鑑賞の場を提供する。	コレクション展・特別企画展等会期中実施予定	
米子市文化財団・米子工業高等専門学校連携事業	米子高専と米子市文化財団との連携事業の一環。米子市公会堂とも連携しワークショップを中心に行う。	調整中	米子市公会堂
米子市文化財団施設連携事業 米子市文化財団カルチャー・フェスティバル2026	米子市文化財団が管理・受託している各施設が特色のあるワークショップ等を実施する。	調整中	調整中

事業名	内容・入場料・入場者数（見込）	実施期間	場所等
米子市文化財団施設連携事業	米子市文化財団の管理・受託する全施設が連携して事業を実施する。 1) 米子市文化財団カルチャー・フェスティバル2026 2) 美術館・米子市立山陰歴史館連携事業 「アートな散歩」 ※ミュージアムスクール 3) 美術館・米子市公会堂連携事業 「米子工業高等専門学校連携事業」 4) 美術館・米子市児童文化センター連携事業 「ワークショップ スクラッチアート」（仮称） ※ミュージアムスクール 5) 美術館・米子市児童文化センター連携事業 「天体観測in米子市美術館」（仮称） 6) 美術館・米子市文化ホール連携事業 7) 美術館・上淀白鳳の丘展示館連携事業 8) 美術館・米子市立図書館連携事業 「美術上映会」「展覧会関連図書コーナー設置」	1) 調整中 2) 10月12日 (月・祝) 3) 調整中 4) 7月30日(木) 5) 11月15日(日) 6) 調整中 7) 調整中 8) 6月27日(土)	1) 調整中 2) 調整中 3) 米子市公会堂 4) 児童文化センター 5) 米子市美術館 6) 調整中 7) 調整中 8) 米子市立図書館
各種団体等との連携事業	鳥取県、鳥取県ミュージアム・ネットワーク、鳥取県アートミュージアム連携協議会、他の美術・博物館などの各種団体等と連携を取りながら芸術美術の振興に努める。	随時	
美術館・カフェ連携事業	隣接するフルーツカフェサエキの協力により、空調工事に伴う休館中にカフェのスペースを活用した郷土作家による作品展示を行う。あわせて、美術館の展覧会および関連事業の開催期間中には、コラボレーションメニュー等を企画し、美術館とカフェの双方が連携することで、市民により一層親しみをもって楽しんでもらうことを目的とする。	休館中及び特別企画展等会期中	フルーツカフェサエキ内
博物館実習等の受入	大学・大学院生の学芸員資格取得のための実習の受入、市内中学校・高等学校の職場体験の受入、就業のためのインターンシップ等の受入を行う。	随時	
美術館サポーター	ボランティア組織作り及び研修等の指導を通し活動基盤をすることにより、市民が主体的に美術館活動に関わる様々な機会を設ける。	通年	本年度は第10期2年目
出前講座	市内小・中・高等学校、公民館及び市内団体に向け、鑑賞会やワークショップ、学芸員レクチャー、美術上映会、野外彫刻探検等を行う。	通年	
アンケート	自主事業来場者及び一般来場者に対し随時実施する。	通年	
ホームページによる情報提供	美術館の基本情報とともに最新情報、過去の実績など広く周知するために随時更新する。	通年	
SNSによる情報発信	展覧会やイベントの関連情報トピックをリアルタイムで発信する。	通年	
レファレンスサービス	郷土ゆかりの作家、美術・芸術家、展覧会、美術・博物館情報など市民からのあらゆる問い合わせに真摯に対応し情報提供をする。	通年	
フレイル予防等推進事業	フレイル予防等を考慮し、アートな散歩や対話鑑賞会（認知症の方と家族等のための鑑賞会）などと関連して実施する。	通年	
<b>(3) 資料収集事業</b>			
情報資料収集・保管・調査	基本的な収集方針に基づき、作品・資料等の収集を行い収蔵品の充実を図り、保管にあたる。また当館の重要な収蔵品のうち、特に緊急な修復を必要とする作品について計画的に調査点検し担当課と協議の上、実施する。	通年	
収蔵作品・資料のデータベース化	収蔵作品をはじめ、未整理の作家関連資料やスケッチ等をデジタルコンテンツ化し、収蔵品管理システムによりデータベース化する。	通年	
収蔵図書のデータベース化	収蔵画集や美術展図録等新規追加分を含めデータベース化する。	通年	
<b>(4) 貸館事業</b>			
貸館事業	個人・団体への展示室貸出を行い、芸術文化活動の場を提供する。	通年	

事業名	内容・入場料・入場者数（見込）	実施期間	場所等
(5) その他事業			
図録等売捌	既刊展覧会図録や収藏品目録、ポストカード、オリジナルグッズなどを販売する。	通年	
年報の発行	展覧会などの事業記録をまとめた年報を隔年発行する。本年度は令和7、8年度の実績をまとめて次年度第4号発行の準備をする。	令和9年度発行予定	
戸田海笛《喜怒哀楽の図》 ブロンズレリーフの 点検・清掃	令和3年度に専門家から通常の点検・清掃作業手順について指導を受けた内容に基づき、野外彫刻の維持管理を実施する。作業は、サポーターまたは実習生等とともに行う。なお、本年度は5年に一度の専門家によるメンテナンス作業を実施する。	秋頃 令和8年度専門家のメンテナンス実施予定	
開館記念日イベント	美術館の開館記念日当日、フルーツカフェサエキ利用者に収蔵作品ポストカードをプレゼントする。	6月17日（水）	フルーツカフェサエキ
刀剣手入	米子市所蔵及び寄託刀剣を手入れを年2回行う。	9月、3月	
井上幸夫・英子コレクション 点検・展示替等	山陰伯耆国米子アジア博物館に寄託・常設展示されているアール・ヌーヴオー期のガラス工芸作品について点検及び展示替を行う。	随時	
燻蒸	5年に1回全館の虫・カビの燻蒸作業をおこなう。本年度は調査年。	令和10年度実施予定	